

東京オリンピック・パラリンピックの開催延期について

来年に延期されたことは残念であるが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が世界的な課題となる中で、賢明かつ妥当な判断であると受けとめている。

延期を決定したからには、スピード感を持って計画を切り替え、選手の選考スケジュールや会場の再確保、開催費用の増加などの山積する課題を早急に解決することが重要だ。来年の東京オリンピックを完全なかたちで開催することを目指して、新型コロナウイルス感染症の収束に日本国民をはじめ世界が一丸となって取り組む契機とすべきである。

京都商工会議所としても、感染拡大によって深刻な影響を受けている中小企業への支援を強化し、地域経済の視点からオリンピックを歓迎できる環境づくりに努めるとともに、開催への機運の盛り上げを継続させることで、急減しているインバウンド需要の回復につなげていきたい。

政府においては、新型コロナウイルスの早期収束や経済対策に国を挙げて取り組むとともに、今夏のオリンピック開催に向けて準備を進めてきた文化プログラムなど、各地域の取り組みに混乱が生じることがないように、しっかりと対策を講じていただきたい。

以 上

令和2年3月25日
京都商工会議所
会頭 立石 義雄